

令和6年12月1日発行

38号

発行
 社会福祉法人 いずみ会
 秋田市泉菅野二丁目17番11号
 TEL. 018-896-5880
 http://www.izumi.akita.jp

いずみ会交流イベント

「来てけれ！見てけれ！笑ってけれ！」



秋田県マジック同好会



セリオン民話の会



コロナ禍以前に実施していた「いずみ会の秋まつり」をリニューアルし、実に6年ぶりとなる法人内イベントを11月13日に開催しました。楽しいマジックショーと民話に、参加された皆さんも思わず笑みがこぼれていました。



きれいなお花だな～

ダリアが似合うお二人

ダリア園にて

特別養護老人ホーム
 リンデンバウムいずみ

リンデンバウムいずみ
 デイサービスセンター

ケアハウス スプリングヒル



秋の散策を
 楽しんできました♪

ウェルビューいずみ
 障害福祉サービスセンター



笑顔あふれる
 ふれあいタイム♪

ウェルビューいずみこども園

永年勤続表彰



社会福祉法人いずみ会は、20年・10年以上勤務された職員を永年勤続表彰しています。今回は15名の方が表彰されました。

新入職員研修



10月1日から5日間新入職員研修が行われました。5名の新入職員がいずみ会職員の基礎となる知識・技術・マナーなどを楽しく習得しました！

編集後記

涼しくなってきたかなと感じた頃、ふと気が付くと綺麗な緑色の物体が：よく見るとなんとそれはカメラシ。主に西日本に生息しているツヤアオカメムシで、前線の影響により北日本にも飛来したそうです。秋田ではお初にお目にかかり、驚いた方も多かったと思います。施設内にも度々登場していました。大沢倫子

スタッフ紹介



ウェルビューいずみこども園 鏡 順子
 特別養護老人ホームリンデンバウムいずみ 菅原 優花
 リンデンバウムいずみデイサービスセンター 横井 敦美
 特別養護老人ホームリンデンバウムいずみ 大場 宣彦

小学生から高齢者が一緒に楽しめるスポーツを

泉学区スポーツ協会 会長 吉田 尚之

● 泉学区スポーツ協会は昨年、上部団体の名称変更により泉学区体育協会から泉学区スポーツ協会に改称しました。役員も大幅な変更となり基本方針も若干変更させていただきました。泉学区スポーツ協会が地域とどのように関わっていくかを考え、現在以下の通り実践しております。

● 活気ある住みよい泉のまちづくりは、住民の明るさと健康な体力づくりが必要で、そのためには、子供から親、そして祖父母までを対象にした世代間交流を図り、「泉のまちぐるみ」で、誰もが参加して楽しめる生涯スポーツの普及を目指してまいります。

● 泉学区における生涯スポーツの普及に努めるため、各種大会・交流会を開催するだけではなく、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、フロアカーリング、ポッチャ(障害者含む)などの泉学区スポーツ協会の教室や関連のサークル・団体の育成と助成に努めてまいります。

● 当協会は生涯スポーツの二環である泉スポーツ少年団等を通して、地域の環境を生かし、ふるさとに根ざす心も体も豊かな「泉っ子」の育成に協力してまいります。

● 高齢化が進んだ現代ですので、ハードな体力を使う競技からソフトな競技へ切り替えて、なおかつ、小学生の参加を各種大会交流会、教室に取り入れました。その結果、小学生と親、高齢者と一緒になってきました。健康寿命を延ばすためにも気軽な運動に参加していただき、泉の仲間づくり、街づくりの一助になればと思っております。

笑顔あふれるケアハウス

ケアハウス スプリングヒル
今年も暑い夏を乗り越え、ケアハウスの皆さんはお元気に毎日過ごしています。
敬老の日はかわいらしいことも園の皆さんの訪問を受け、笑顔とパワーをいただきました。歳の差は95歳を越える方も。握手をしたり抱っこしてギューしたりと、楽しいひと時を過ごしました。そしてお昼は敬老弁当。お仲間同士乾杯をして、笑顔で長寿をお祝いしました。



おいしそう

秋といえば行楽のシーズン今年も外出ドライブを楽しみました。果樹園では果物狩りを、ダリア園では素敵な花々にうっとり。季節の移り変わりを感じ、リフレッシュできました。



実りの秋

リンデバウムいずみ デイサービスセンター
デイサービスでは10月下旬に春から育てているサツマイモが収穫の時期を迎えました。5月頃に苗を植えて畑作業の経験がある利用者にも知恵を借りながら育て順調にツルが伸び成長しました。今年は昨年より大きくゴロッとした立派なサツマイモを収穫でき、収穫したお芋はおやつに合わせてみなさんに召し上がっていただきました。
また、来年の干支である「へび」の貼り絵の作業にもコツコツ取り組んでいます。色紙を細かくちぎり貼り付ける地道な作業ですが、得意不得意な方もみなさんで協力して年内の完成を目指し、今日も奮闘中です！年明けの完成を楽しみにお待ちください😊



真剣に作業中

ウェルビュ―園児との交流

特別養老ホームリンデンバウムいずみ

コロナウイルス感染の為にしばらく中止していたウェルビュ―いずみこども園の園児との交流が今年度から再開し、毎回利用者の楽しみとなっています。子供の姿が見えると「わ〜」と声を出し笑顔でお迎えます。園児の皆さんは毎回可愛い踊りや歌を披露してくださり、元気に踊る姿を見て「可愛い」「上手」と曲に合わせて手をたたいたり、一緒に手を動かし踊ったりしながら子供

達の姿を見ています。利用者の満面の笑顔を見ると、「子供の力は凄い」とあらためて感じることもできます。園児との握手の際は感動で涙を流す方、子供の手になかなか離さない方と喜び方は様々ですが、園児からたくさんパワーをもらっています。これからも子供達との交流の機会を大切に一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。



みんな可愛いな



笑顔弾ける運動会 みんなが金メダル！

ウェルビュ―いずみ こども園

9月13日（金）に秋田県立武道館にて3・4・5歳児の運動会が開催されました。3歳児は、初めての運動会にドキドキしながらも手足を一生懸命に動かして頑張りました。4歳児は、昨年よりパワーアップして余裕の笑顔。5歳児は、力を出し切った達成感を仲間や家族と分かち合いました。



頑張った証の金メダルを胸に自信に満ちた笑顔は、メダルと同じくらいに輝いています。未来を担う子供たちの成長をこれからも保護者の皆様と、地域の皆様と共に支えていくことの大切さとその責任を改めて感じた運動会でした。



仲良くゴール！

ヘルパーの仕事

リンデンバウムいずみ ホームヘルパーステーション

ヘルパーってどんな援助をしているかご存知でしょうか。おそらく掃除や調理などの家事を手伝ってくれる人と思われている人が多いのではないのでしょうか。しかし実際は入浴介助やおむつ交換、受診介助、外出介助等の身体介護から生活援助に至るまで幅広い援助をしております。生活援助で訪問した時にも単に掃除や調理をするだけでなく、利用者の顔色や会話から体調を見極めて病気の早期発見に繋げ、生活を支える重要な役割を担っております。そのわずかな体調の変化に気付くためにも研修等で自己研鑽に励み、ヘルパーとしての資質向上に努めております。そして、利用者が安心して住み慣れた自宅での生活を送れるよう支援していきたいと思っております。



3年目を迎えて

看護小規模多機能型居宅介護リンデンバウム

当事業は11月1日で開設から3年目に突入しました。利用者さんと、支えてくださった方々に感謝申し上げます。畑作りは、今年で2回目。今年もじゃがいも、サツマイモ、大根を泉緑の会の皆さんと、こども園の園児たちと一緒に植え、収穫をしました。子供たちのパワーも加わり、おいしいものが収穫できました。
月に一回開催しているリンデンバウムカフェも、毎回テーマを変えて賑やかに開催中です。10月はポーラ化粧品の方が来てくれて保湿のお話とハンドマッサージを実施しました。
これからも、さまざまな方のお力添えをいただきながら、よりよい事業所運営をしていきたいと思っております。

新作業紹介

ウェルビュ―いずみ
障害福祉サービスセンター(多機能型)

就労継続支援B型事業では、新たに3つの作業が増えました。①は銅線剥離作業で、銅線周りの絶縁体を機械を使い外して、銅線にする作業です。②は切手台紙貼り作業で切手の額ごと仕分けし、台紙に50枚張り付けます。③はホビー加工作業で、キャラクターグッズを大中小の大きさに仕分けし袋詰



めとフックの取付をする作業です。なつかしい物や推しのキャラクターの商品があると、それを見て作業が止まることもあります。その商品はドン・キホーテ内のブックオフ店内に陳列されています。以前からある作業は継続しつつ効率アップのため役割分担しながらそれぞれ任された作業を一生懸命に頑張っています。



一つひとつ丁寧に確認しています



おいしくできましたよ



いっぱい採れたね